

2学年通信

第6号
2013年8月23日発行

受験勉強スタートに向けて学習習慣をチェック

夏休みがもうすぐ終わり、高校生活も後半に入ります。学校行事や部活動の中心となり、何かと忙しい時期ですが、これからの学習は受験に向けて重要な意味を持っています。しっかりと目標を持って、毎日の学習に確実に取り組むことが大切です。ここでは、2年生秋に成績がよかった人とよくなかった人の学習習慣をまとめてみました。これを参考に、自分の学習スタイルを見直してみましょう。

掲載しているデータについて、「成績がよかった人」は2011年度スタディーサポート2年生第2回で学習到達ゾーンS1～S3の生徒、「成績がよくなかった人」は学習到達ゾーンD1～D3の生徒の平均回答率です。

2年生秋に成績がよかった人・よくなかった人の学習習慣

自分にあてはまるものは□にチェックをつけてみましょう。

学習時間	今後の平日の学習時間	<input type="checkbox"/> 3時間以上 成績がよかった人： 61.5% 成績がよくなかった人：5.4%	<input type="checkbox"/> 1時間以下 成績がよかった人：10.3% 成績がよくなかった人： 70.2%
	今後の休日の学習時間	<input type="checkbox"/> 4時間以上 成績がよかった人： 74.7%	<input type="checkbox"/> 2時間以下 成績がよかった人：12.0%

成績がよかった人とよくなかった人では、今後目標とする学習時間に大きな差が出ています。学校行事や部活動で忙しいという人も、時間の使い方を工夫して学習時間を確保しましょう。

科目	古典の自宅学習内容	<input type="checkbox"/> 宿題と予習が中心 成績がよかった人： 70.4% 成績がよくなかった人：17.9%	<input type="checkbox"/> 自宅では何もしない 成績がよかった人：3.4% 成績がよくなかった人： 35.5%
	国語の休日の学習時間	<input type="checkbox"/> 30分以上 成績がよかった人： 70.4% 成績がよくなかった人：28.4%	<input type="checkbox"/> ほとんどしない 成績がよかった人：29.4% 成績がよくなかった人： 70.9%

成績がよかった人は、予習中心に古典の自宅学習に取り組んでいます。成績がよくなかった人では、7割以上が学習時間をほとんど確保できていません。まずは授業の予習を行う習慣を身につけましょう。

数学	数学の復習や宿題への取り組み	<input type="checkbox"/> 復習と宿題は必ず行う 成績がよかった人： 51.1% 成績がよくなかった人：11.1%	<input type="checkbox"/> 復習や宿題はしていない 成績がよかった人：3.3% 成績がよくなかった人： 20.2%
	すぐには解けない問題への対応	<input type="checkbox"/> 何も見ずに自分で考えてみる 成績がよかった人： 89.1% 成績がよくなかった人：54.0%	<input type="checkbox"/> すぐにあきらめて解くのをやめる 成績がよかった人：10.7% 成績がよくなかった人： 42.5%

成績がよかった人は、復習や宿題を必ず行う習慣が身についているようです。宿題・復習で問題演習を多く行い、簡単には解けないような応用問題でも、すぐにあきらめて解くのをやめてしまうのではなく、まずは自分で考えて取り組むことが大切です。

英語	英語の休日の学習時間	<input type="checkbox"/> 1時間以上 成績がよかった人： 74.3% 成績がよくなかった人：20.4%	<input type="checkbox"/> ほとんどしない 成績がよかった人：11.8% 成績がよくなかった人： 56.3%
	英語の語句の調べ方	<input type="checkbox"/> 辞書で文意に合うものに見当をつけ、例文も確認 成績がよかった人： 41.2% 成績がよくなかった人：11.0%	<input type="checkbox"/> 辞書に挙がっている1番目の意味だけを確認 成績がよかった人：2.9% 成績がよくなかった人： 25.0%

成績がよかった人は、休日に1時間以上学習に取り組んでいるようです。ほとんどしていない人は、早急に学習習慣を身につけましょう。その際、辞書の使い方に関しては、必要な意味だけではなく、それに関わる例文なども確認して語句の理解をさらに深めておきましょう。

まとめ ～2年生秋の学習習慣のポイント

これからの時期は、受験勉強スタートに向けて学習習慣を見直す時期です。以下のような点に気をつけて成績アップをめざしましょう。

- 学習時間は、今後平日3時間以上、休日4時間以上を目標にする。
- 古典の学習は予習中心で、学習時間を確保する。
- 数学の宿題は必ず行い、応用問題にも自力で取り組む。
- 英語は平日・休日とも1時間以上学習し、辞書などを使った自主学習にも取り組む。